

**ダム情報**  
利根川上流9ダムの貯水状況  
令和2年8月18日現在  
**346,475千m<sup>3</sup>**  
貯水率 **94.0%**  
(平年貯水率 79.5%)

# 県水:だより



●千葉県営水道ホームページ <https://www.pref.chiba.lg.jp/suidou/>  
●ポタリちゃんtwitter <http://twitter.com/potarichan>

発行:千葉県企業局管理部総務企画課  
〒262-8512  
千葉市花見川区幕張町5-417-24  
TEL 043(211)8365  
FAX 043(274)9801  
給水人口/3,056,177人  
(令和2年3月末現在)  
年間給水量/317,353,546m<sup>3</sup>  
(令和元年度)

## 9月1日は防災の日!

令和元年の9月～10月に発生した房総半島台風(台風15号)、東日本台風(台風19号)、そして台風21号に伴う10月25日の大雨では、全国各地に被害をもたらし、千葉県内のライフラインにも大きな影響を及ぼしました。普段から何気なく使っている水道の重要性を改めて認識された方も多いのではないのでしょうか。

9月1日は防災の日です。今号では県営水道の災害対策や自宅でできる備えなどを紹介します。

### + 地震に強い水道管に取り替えています

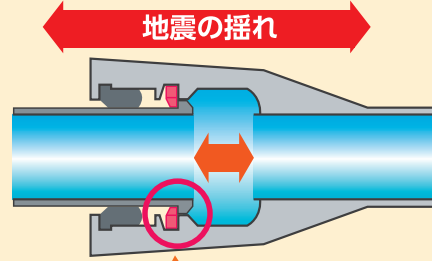
耐震継手管のデモンストレーション(クレーンによる吊り下げ)  
【提供:日本ダクタイル鉄管協会】



千葉県営水道では、古くなった水道管を地震に強い「耐震継手管」に取り替える工事を進めています。「継ぎ手部」は、地震の揺れを吸収する仕組みになっており、管が抜けてしまうことを防止できます。

千葉県営水道の給水区域には約9,180kmの水道管が埋まっており、このうち約2,170kmは耐震化を完了しています。今後も、地震に強い水道に向けて耐震化を進めていきます。

#### 【耐震管の継ぎ手部の構造】



取替工事の様子

### + 他事業者等との応援体制を整備しています

大規模災害発生時に、千葉県営水道だけでは対応できないほどの被害を受けた場合に備え、県内や近隣の大規模事業者(東京都、横浜市、川崎市、神奈川県)と災害時の相互応援協定を締結するとともに、関東圏域を超えた水道事業者との連携強化を図るため、神戸市水道局と覚書を締結しています。

また、千葉県水道管工事協同組合などの民間団体等と協定を締結し、迅速かつ的確な水道復旧活動の体制を整えています。



応急給水



覚書締結式

### + 合同防災訓練に取り組んでいます

水道事業者間の連携強化を図るため、関東地方の水道事業者で構成されている日本水道協会関東地方支部の合同訓練を行っています。また、神戸市等との合同訓練も今後予定しています。

さらに今年度からは、令和元年の台風での経験を踏まえ、関係市との合同防災訓練を開催し、台風に備えたさらなる危機管理体制の強化を図っていきます。



ライフライン施設応急復旧訓練



関東地方支部応急給水隊全体会議

## 令和3年1月から上下水道料金の第二期徴収一元化が始まります。詳しくは3面へ

県営水道へのお問い合わせ、お引越などによる使用開始・中止は **県水お客様センターへ 0570-001-245**(ナビダイヤルがご利用できない場合 043-310-0321)  
受付時間/月曜～金曜 8:45～18:00 土曜 8:45～17:00(日曜・祝日及び12/29～1/3を除く)